**第７５回日本学校農業クラブ全国大会**

**令和６年度**

**岩手大会**

**実施大綱（素案）**

付　全国農業高等学校長協会:第154回全国理事会

第149回総会並びに令和6年度秋季研究協議会

開催要項（素案）

**第75回日本学校農業クラブ全国大会事務局**

**趣　意　書**

　日本学校農業クラブ連盟（ＦＦＪ：Future　Farmers　of　Japan）は、全国47都道府県の農業教育を主とする学科で学ぶすべての生徒教職員を組織して、1950年（昭和25年）「科学性」「社会性」「指導性」の育成を目標に、日本全国の農業クラブの全国組織として結成されました。このたび、東北ブロック連盟でお引き受けした令和6年度開催の「第75回日本学校農業クラブ全国大会」は岩手県学校農業クラブ連盟が企画・運営を担当することとなりました。

　岩手県は東北地方の北部太平洋沿岸部に位置し、面積15,275㎢と北海道に次ぐ全国2番目の面積を誇ります。内陸部は西に奥羽山脈、東に北上高地が広がりその山系の間を北上川が南に流れ、その流域に平野部が広がっています。北上川中流域には古都「平泉」に黄金文化が栄え、現在は世界遺産に登録されています。近代では「宮沢賢治」や「石川啄木」らの歌にも詠まれるなど岩手の代表的な景観美を作りだしています。沿岸部は切り立った断崖で形成されるリアス式海岸となっており、豊かな漁場を作り出すとともに三陸復興国立公園に指定される景勝地となっています。県都盛岡市からは日本百名山の一つ岩手山が一望でき、南部富士として岩手県のシンボル的存在となっています。

このような広い県土では、北部の冷涼な気候を生かした野菜栽培や酪農、「いわて短角牛」などの畜産業、南部の北上川沿いの平野部ではオリジナル品種「金色の風」「銀河のしずく」などの水稲栽培や和牛生産、「サンふじ」を中心としたリンゴ生産など、変化に富んだ気象・立地条件を生かして様々な農業が展開され、主要生産物の生産は全国で上位となっています。「りんどう」や「ホップ」「うるし」「木炭」は全国１位の生産量を誇るなど農林業が県の主要産業となっています。

　2011年（平成23年）3月11日、東日本大震災では本県も甚大な被害をうけ震災直後より、全国・世界中の皆様から温かい支援とご協力・励ましをうけ、復興への道を歩んできた本県で開催される今大会では、約1,300名のクラブ員が皆様への感謝とおもてなしの心を持って準備・運営に努めてまいります。

　つきましては、本大会の趣旨をご理解いただき、関係の皆様のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和４年４月

岩手県学校農業クラブ連盟会長

岩手県立盛岡農業高等学校農業クラブ会長

第75回日本学校農業クラブ全国大会（岩手大会）事務局長

岩手県立盛岡農業高等学校長　　　　畠　山　一　弘

**Ⅰ　実施大綱（素案）**

**１　開　催　地**　　盛岡市　花巻市　奥州市　葛巻町

**２　主　　　催**　　日本学校農業クラブ連盟　　全国農業高等学校長協会

　　　　　　　　　日本学校農業クラブ東北ブロック連盟　　全国農業高等学校長協会東北支部

　　　　　　　　　岩手県学校農業クラブ連盟　　岩手県高等学校長協会農業部会

**３　共　　　催**　　岩手県教育委員会　青森県教育委員会　秋田県教育委員会　宮城県教育員会

　　　　（予定）　山形県教育委員会　福島県教育委員会

**４　期　　　日**　　令和６年１０月２２日（火）　審査員打合会、リハーサル等

　　　　　　　　　令和６年１０月２３日（水）　各種発表会・競技会、各種会議等

　　　　　　　　　令和６年１０月２４日（木）　大会式典等

　　　　　　　　（令和６年１０月２４日（木）午後～２５日（金）午前

　全国農業高等学校長協会総会・研究協議会）

**５　大会内容・会場・担当校（予定）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 大会内容 | 会　　場 | 担当校 |
| ① | プロジェクト発表会 | マリオス（盛岡市民文化ホール） | 岩手県立水沢農業高等学校  岩手県立一関第二高等学校 |
| ② | 意見発表会 | アイーナ（いわて県民情報交流センター） | 岩手県立遠野緑峰高等学校  岩手県立千厩高等学校 |
| ③ | 平板測量競技会 | 日居城野運動公園  花巻市総合体育館 | 岩手県立花巻農業高等学校  岩手県立岩谷堂高等学校  岩手県立盛岡農業高等学校 |
| ④ | 農業鑑定競技会 | 岩手県立花巻農業高等学校 | 岩手県立花巻農業高等学校  岩手県立北上翔南高等学校 |
| ⑤ | 家畜審査競技会 | くずまき高原牧場体験交流センター | 岩手県立盛岡農業高等学校  岩手県立久慈東高等学校 |
| ⑥ | クラブ員代表者会議 | 岩手県立水沢農業高等学校 | 岩手県立大船渡東高等学校  岩手県立水沢農業高等学校 |
| ⑦ | 代議員会 | 盛岡タカヤアリーナ（盛岡市総合アリーナ） | 岩手県立盛岡農業高等学校 |
| ⑧ | 大会式典・歓迎の集い | 盛岡タカヤアリーナ（盛岡市総合アリーナ） | 岩手県立盛岡農業高等学校岩手県立一戸高等学校 |
| 岩手県の農業展  日連コーナー | 盛岡タカヤアリーナ（盛岡市総合アリーナ） | 岩手県立紫波総合高等学校  岩手県立一戸高等学校 |

**６　参　加　者**　　日本学校農業クラブ員　　　　　　　約３，７００名

　　　　　　　　　全国農業関係高等学校長・教職員　　約１，０００名

　　　　　　　　　来賓・役員　　　　　　　　　　　　約　　３００名　　　　合計５，０００名

**７　大会事務局**　　岩手県立盛岡農業高等学校

　　　　　　　　　　〒020-0605　　岩手県滝沢市砂込１４６３

　　　　　　　　　　TEL　019-688-4212　　FAX　019-688-4215

　　　　　　　　　　大会事務局長　岩手県立盛岡農業高等学校長　畠山　一弘

**Ⅱ　大会内容**

**１　プロジェクト発表会**

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ類  農業生産・農業経営 | １　農業生物の育成や生産性向上に関すること  ２　農業生産物の加工・流通・消費に関すること  ３　農業の経営や経済活動に関すること |
| Ⅱ類  国土保全・環境創造 | １　国土の保全や環境創造に関すること  ２　森林資源の活用に関すること |
| Ⅲ類  資源活用・地域振興 | １　園芸作物や社会動物の活用に関すること  ２　地域資源の活用や地域の振興に関すること |

**２　意見発表会**

|  |  |
| --- | --- |
| Ⅰ類  農業生産・農業経営 | １　農業生物の育成や生産性向上に関する意見  ２　農業生産物の加工・流通・消費に関する意見  ３　農業の経営や経済活動に関する意見 |
| Ⅱ類  国土保全・環境創造 | １　国土の保全や環境創造に関する意見  ２　森林資源の活用に関する意見 |
| Ⅲ類  資源活用・地域振興 | １　園芸作物や社会動物の活用に関する意見  ２　地域資源の活用や地域の振興に関する意見 |

**３　平板測量競技会**

**４　農業鑑定競技会**

　　１０分野：作物・野菜・果樹・草花・畜産・食品・森林・農業土木・造園・生活

**５　家畜審査競技会（公開競技）**

　　乳用牛の部

**６　クラブ員代表者会議**

**７　代議員会**

　　　（１）理事会　　　（２）秋季代議員会

**８　大会式典**

（１）主催者・来賓あいさつ　　　（２）審査講評・成績発表

（３）歓迎の集い　　　　　　　　（４）最優秀発表　意見発表・プロジェクト発表

（５）表彰　　　　　　　　　　　（６）大会講評・大会旗引継

**９　岩手県の農業展・日連コーナー**

全国農業高等学校長協会

全国農業高等学校長協会：第１５４回全国理事会

第１４９回総会並びに令和６年度秋季研究協議会

開催要項（素案）

１　主　催　　全国農業高等学校長協会

２　期　日　　令和６年１０月２４日（木）～２５日（金）

　　　　　　　（第75回日本学校農業クラブ全国大会に引き続き開催）

３　会　場　　盛岡市内

４　参加者　　全国農業高等学校長　約250名

５　日程

|  |  |
| --- | --- |
| １０月２４日（木） | １０月２５日（金） |
| 全国大会理事会・総会  受付　　　　　　１４：００～１４：３０  理事会・総会　　１４：４０～１６：４０  教育懇談会　　　１８：００～２０：３０ | 研究協議  受付　　　　　　８：３０～９：００  研究協議会　　　９：００～１２：００ |